

市役所  
51-0123



### 富士市制20周年記念 市民将棋大会

と き 5月4日(日) 9:00受付  
 ところ 富士文化センター  
 会 費 1,500円、小・中学生は1,000円(昼食、粗品付)  
 クラス A級・B級・C級の3クラス  
 審判長 広津久雄氏(九段)  
 主 催 日本将棋連盟富士支部  
 共 催 同吉原支部  
 後 援 同県支部連合会、富士市、富士ニュース社、静岡新聞、静岡放送  
 問い合わせ先 花田由雄 ☎61-1685

### 富士市制20周年記念 市民の森林づくり

と き 5月16日(金)、雨天の場合は5月19日(月) 9:00市役所前出発  
 ところ 市内大淵字高塚(旧教育植林)  
 内 容 1畝の市有林にヒノキ、カエデ、サクラの苗木を植樹する。  
 募集人員 300人  
 申し込み先 往復はがきに住所、氏名、電話番号を書いて、市林政課へ。定員になり次第締め切らせていただきます。  
 ※当日は山歩き、軽作業ができる服装で、水筒を持参。参加者には、昼食と記念樹を用意します。

### 富士市民大学歴史講座

と き 5月21日~7月20日  
 毎週水曜日 18:30~20:30  
 ところ 吉原市民会館  
 対 象 20歳以上の市内在住、在勤者  
 受講料 1人2,000円  
 募集人員 150人(定員になり次第)  
 申し込み先 5月7日から9日までに受講料を添えて、市文化体育課へ(市庁舎7階北側)内線2722

### 古文書解読入門講座

と き 5月から毎月第3土曜日  
 13:00~15:00  
 ところ 市立中央図書館第2閲覧室  
 受講料 無料(ただし教材費1,000円)  
 講 師 鈴木富雄先生  
 内 容 くずし文字の読み方とその用例・テキスト解読  
 申し込み先 はがきに住所、氏名、性別、連絡先を書いて、5月12日までに市立中央図書館へ。市内今泉7-12-36 ☎52-2825(電話で可)

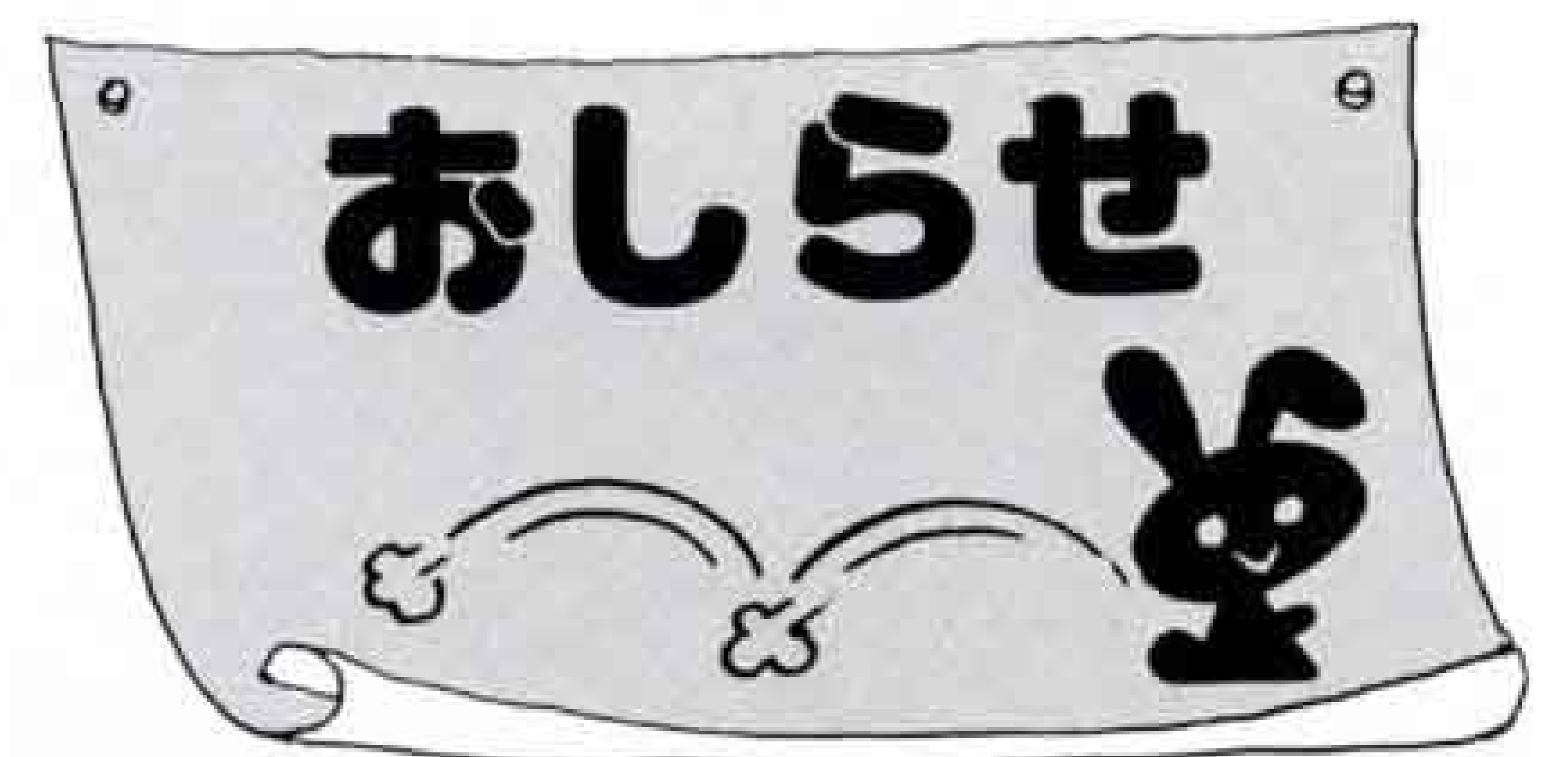
### 俳句入門講座

と き 5月から毎月第2土曜日  
 14:00~15:30  
 ところ 市立中央図書館第2閲覧室  
 受講料 無料(ただし教材費500円)  
 講 師 本宮鼎三先生  
 内 容 俳句の歴史・現代俳句と季語・作り方と批評・句会・短冊展など  
 申し込み先 はがきに住所、氏名、性別、連絡先を書いて、5月7日までに市立中央図書館へ。住所は上記です。

### タンポポ料理を

### たべてみませんか

と き 5月11日(日) 8:45~  
 現地集合  
 ところ 丸火青少年の家  
 対 象 小学1年生~3年生の児童をもつ親子30組  
 会 費 1人100円  
 もちもの 運動のできる服装、雨具、軍手、筆記用具、おにぎり  
 内 容 野草の説明、野草つまみハイク、野草料理など  
 申し込み先 少年自然の家へ5月7日(水)までに(電話で可) ☎35-1697



### 富士市くらしの融資制度

市と労働金庫は、市民が生活の安定と改善に必要な資金を融資します。  
**貸付金額** 1万円~200万円  
 用途により融資限度が定められているものがあります。  
**利 率** 年6% 別に信用保証料0.72%返 済 5年以内の元利均等月賦償還  
**対象者** 20歳以上65歳未満で富士市に2年以上居住し、同一事業所に2年以上勤務している人  
**問い合わせ先**  
 市生活安全課 内線2243~2245

### 健康コーナー

### 突発性発疹



小児科の外来に若い母親が、生後6ヵ月前後の乳児を連れて心配そうな顔をして来院する。  
 医師 「どうしましたか？」  
 若い母親 「昨夜から熱が高いのですが……」  
 診察すると、乳児は割と機嫌よく、顔色は熱のためかやや紅潮しているが特に目立った変化はない。こんなとき、医師は、「突発性発疹」という乳児に特有の病気を念頭において若い母親に説明

し、不安をやわらげて帰宅させることがよくあります。

突発性発疹という病気は、主として生後1年以内の乳児がかかり、3、4日間高い熱が続き、急に熱が下がると同時に全身にハシカのような発疹が出て、1~3日間位で消えてゆく急性の伝染性の病気です。原因は、ある種のウィルスであろうと言われてはいますが、まだ、はっきりしていません。診断の一つの目安として、生まれて初めての発熱である場合が多く、熱の割合にはその原因と思われる点が少なく、抗生剤が無効です。時に、発熱第1日から3日位の間、永山斑ながやまと言われる発疹が口内粘膜にできることもあります。

この病気は特に重い合併症もなく、経過はよいとされていますが、嘔吐や下痢などの胃腸症状や、熱性ケイレンを伴うこともありますので、その予防には気をつける必要があります。そのためには専門医の受診をおすすめします。

<富士市医師会>

### レター通信

眼や鼻がかゆかったり、つまったり。ことしは花粉によるアレルギー反応が激しいようです。しかし、花粉症かと思っていれば風邪による炎症であったなどの場合もあります。治すためには正確な対応が必要です。